

第17回 昭和大学薬学部同窓会東京支部研修会

- 医薬品の適正使用に関する研修会 -

医薬品等の輸入は薬機法等により規制されていますが、個人が自分で使用する目的であれば一定数を合法的に輸入可能となっており、これが医薬品の個人輸入です。

近年、インターネット取引の発展により医薬品の個人輸入は質的量的に拡大しており、フリーマーケットで個人間取引されたり、輸入仲介する業者の実態もあるようです。

効能範囲の面からみても、体重減少や性機能増強といった生活改善を目的としたものから抗腫瘍薬、糖尿病治療薬、高血圧治療薬と広がり、薬剤師の日常業務の中からも注意を要する段階へ入っているようです。

本研修会の講師をお願いした岸本桂子先生はこの問題を早くから調査把握され学会等で問題提起されています。研修会では、個人輸入の実態をお話しいただき、その危険性評価、薬剤師として考えておくべき問題点をお話しいただき、参加の先生方を含めた様々な議論ができる機会を作っていただけるものと存じます。

多数のご参加をお待ちしています。

【演題と講師】

演題：生活者にとって身近となった医薬品個人輸入のリスク
- 薬剤師として知っておくべきこと

講師：岸本 桂子 先生

昭和大学薬学部 社会健康薬学講座・准教授

【日時】 平成31年2月23日（土）16時より18時まで

【会場】 昭和大学4号館201号室（東京都品川区旗の台1-5-8）
東急池上線旗の台駅より徒歩約7分

【参加費】 無料（会員）
非会員 1000円

【その他】（公財）日本薬剤師研修センター 集合研修
1単位（予定）

【主催】 昭和大学薬学部同窓会東京支部会

【共催】 一般社団法人 昭和薬学研修協会

【参加申し込み】

事前登録は特に必要ありません

下記メール連絡先にてお問い合わせやご連絡を承ります。

【連絡先】

ikegamiyaku@gmail.com

事務局：

昭和大学薬学部同窓会東京支部会

〒142-0064

東京都品川区旗の台2-2-15

昭和大学50年記念館内

FAX：03-3784-8076

